

## 平成 23 年度

### 第 11 回 倫理・利益相反委員会 会議記録概要

日 時：平成 24 年 2 月 29 日（水）午後 13 時～16 時 30 分
場 所：研究所 2 階会議室
出席者： 委員長 富永 祐民 委 員 豊嶋 英明、岡村 幹吉、酒井 一、松村 隆雄、玉腰 暁子、 水谷博之、深田 修、鳥羽 研二、鈴木 隆雄、寺西 正美
欠席者： 委 員
出席委員数/全委員数： 11 人/11 人
審議事項
申請課題数：一部変更申請課題 3 件 継続・一部変更申請課題 2 件 継続申請課題 1 件 新規申請課題 2 件 合 計 8 件
その他審議事項は特になし

#### 申請課題について

No. 1	受付番号：541-2 課 題 名：高 LDL コレステロール血症を有するハイリスク高齢患者（75 歳以上） に対するエゼチミブの脳心血管イベント発症抑制効果に関する多施 設共同無作為化比較試験 申 請 者：徳田 治彦 審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏 まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。 審 査 結 果： 承認
-------	--

No.2	<p>受付番号：537-2</p> <p>課題名：在宅高齢者の生活環境や食習慣が栄養摂取に及ぼす影響の検討</p> <p>申請者：大塚 理加</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果： 承認</p>
No.3	<p>受付番号：485-2</p> <p>課題名：もの忘れ外来受診中の認知症の方のご家族を対象とした認知症の方の地域での生活のしやすさや便利さに関する実態調査</p> <p>申請者：武田 章敬</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果： 承認</p>
No.4	<p>受付番号：466-2</p> <p>課題名：歯科用光干渉断層診断装置(optical coherence tomography:OCT)を用いた客観的な診断法</p> <p>申請者：角 保徳</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果： 承認</p>
No.5	<p>受付番号：407-4</p> <p>課題名：近赤外光・レーザー等を用いた新たな歯科疾患診断・治療用機器の開発に関する研究</p> <p>申請者：角 保徳</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果： 承認</p>

No.6	<p>受付番号：513-2</p> <p>課題名：紫外線 LED を用いた根管治療方法に関する研究</p> <p>申請者：角 保徳</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果： 承認</p>
No.7	<p>受付番号：552</p> <p>課題名：自己歯髄組織由来幹細胞を用いた歯髄組織再生療法開発</p> <p>申請者：中島 美砂子</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果： 承認</p>
No.8	<p>受付番号：553</p> <p>課題名：リン酸化タウの凝集阻害及び分解促進を標的とした新しいアルツハイマー病の根本治療法に関する研究</p> <p>申請者：高島 明彦</p> <p>審議内容：各小委員会からの意見について委員長より説明された。その意見を踏まえ、当該研究の倫理・利益相反の妥当性について審議された。</p> <p>審査結果： 非該当</p>